

3類型	鈹工業品	通巻番号	5-28-005
地域資源名	絹織物製品	認定日	平成28年10月14日
地域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省

**事業名： 絹織物とガラスとを複合加工した建築資材・内装資材等の試作開発
・生産・販売 ～和装用絹織物の技を活用した“絹ガラス”の事業拡大～**

会社名： 株式会社伊と幸(5130001019872) 有限会社高山染巧(1130002024355) 三芝硝材株式会社(2230001010097)	所在地： 京都府京都市中京区御池通室町東入竜池町448-2 京都府京都市上京区猪熊通下立売上ル荒神町438 富山県高岡市岩坪23-2
連絡先：TEL:075-254-5884 (代表者)FAX:075-256-2818	HP(代表者)： http://www.kimono-itoko.co.jp/silk-glass

事業概要(地域産業資源の活用)

京都の地域資源である絹織物を、2枚の板ガラスに挟み込んだ“絹ガラス”は、和装で培った匠の技を用いた織り・染め・刺繍・金彩等の優れた意匠性と、合わせ加工による紫外線カット・ガラス片飛散防止の安全・退色防止効果等の機能性との両面を有する内装・建築資材である。本事業では、その試作開発・生産に取り組み、国内外の建築・内装業者等へ販売し、新たな市場での活路を見出す。伝統技術が異分野で存在感を示すことにより、京都府全体の地域活性化を図り、技術の継承と産業の発展、和文化の継承につなげる。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

日本の魅力を表現するために特有の素材や、和風モダンな建材等を導入しているホテル・旅館などの宿泊施設や商業空間、マンション・公共施設の共用部等を主な導入先と想定している。“絹ガラス”は、日本の文化性をモダナイズし、和の洗練を極めた意匠性を有していることから、大きなポテンシャルがあると見込んでいる。



【薄地絹織物に刺繍加工】

◆需要の開拓の方針

国内外の建築設計事務所、インテリア設計会社等に対する当社デザイナーによる提案型の営業体制を強化するとともに、販売代理店を通じた新築・リノベーションの需要を開拓する。

◆商品の特性

和の意匠性に優れながらも、主張しすぎない上質な空間が演出でき、内装、外装使用の需要にも対応可能。挟み込む生地 of 透明感の調整、案件要望ごとの紋様表現や柄のカスタマイズが可能であり、他の競合する商品と比べて競争力がある。



【パーテーションとして使用】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

和装用白生地の老舗メーカーである当社が、丹後の織物技術等を駆使して生地巾950mm～1500mmの新たな生地開発を行い、共同申請者である手加工染色業者の有限会社高山染巧と、建築・産業用板ガラス加工事業者の三芝硝材株式会社との連携によって、内装・建築資材として“絹ガラス”を開発し、販路開拓に取り組む。